



令和5年度 長崎市立丸尾中学校だより

まるお

第10号

＜令和5年度スローガン＞

「進化 ～ 学び・思い・仲間 ～」

令和5年12月21日発行

文責：校長 楠本 千穂

クリーン作戦 in 稲佐山

11月26日(日)

西公民館区青少年育成協連絡協議会の主催による「クリーン作戦 in 稲佐山」が4年ぶりに開催され、本校からも生徒会役員の生徒たちが、朝日小学校の児童のみなさんと一緒に参加しました。丸尾中学校を出発し、交通安全と途中突然の出会いがあるかもしれないイノシシに注意し、学校からおよそ2km先にある目的地をめざし、秋の深まる稲佐山登山道のゴミ拾いを行いながら登りました。私たちが集合場所である稲佐山公園の噴水前広場に到着した時には、すでに複数の小中学校のみなさんが集まっており、その後、参加者の全てのみなさんとの親睦レクリエーションを楽しみました。



手話について学びました

長崎県ろうあ協会



坂口義久 様、西川竹美 様のお二人にご来校いただき、11月22日(水)手話講座を行いました。聞こえなくて困ること(電話、人の話、ラジオやテレビ、病院や役所での呼び出し、来客のインターホン等)、そして何に困っているのか周りの人には伝わりにくいこと等、坂口様のこれまでの体験について手話を通してお話いただきました。講座の後半では、手話を教えていただき、相手と手話によるコミュニケーションを体験しました。

初めて手話による会話をする生徒もいたと思いますが、とても貴重な体験ができました。

人権について考える

人権学習の取組として今年も人権に関する標語を作成しました。いずれの作品も「人権を大切にする」ことについて真剣に考え、自分の思いを素直に表現されたものばかりでした。全校生徒でそれぞれの作品を鑑賞し、投票により選ばれた作品を紹介します。

令和5年度 人権標語 生徒作品

金賞作品3点

- 心の傷は 絆創膏や包帯なんかじゃ治らない。
- 命があるから 人と 出会える。
- 人と違うのは 自分だけの色
みんなで 混ざれば 虹になる。

銀賞作品3点

- いじめする 自分の気持ちも 痛いはず。
- ほめ言葉 誰かにとっては 貶し言葉。
- 自分より 優れた人へ嫉妬して
攻撃してる 努力をすれば変わるのに。

ICT機器の活用

今年度は長崎市立の小・中学校において、共通のA I教材(各教科の内容についてchromebookで演習問題に取り組むアプリ)を利用しています。去る10月の1か月

間は、A I教材利用の強化月間として、長崎市立の小中学校で一斉に取組が行われました。本校では、生徒一人の1か月間における5教科(国社数理英)の問題解答数の目標値を400問としましたが、結果は全校生徒の平均値が1000問を突破しました。この結果は長崎市立中学校の平均値を「はるかに大きく上回っている」ものです。全校の生徒たちが学校や家庭の学習で頑張ってくれたものと大変嬉しく思います。また、日頃の学校生活においても、すべての教科等の学習や行事、生徒会活動等において、ほぼ毎日chromebookが利用されています。今後も有効に活用し、学力向上につながることを願っています。

※今学期も多くの皆様のご理解・ご協力を賜り、生徒たちにとって充実した時間となったことに感謝を申し上げます。来る年が、皆様にとって輝かしい一年となりますことをお祈り申し上げ、来年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。どうぞ良いお年をお迎えください。

今後の主な予定

- 12/29(金)～1月3日(水) 学校閉庁期間
- 1/9(火) 3学期始業式・身体測定
- 1/10(水) 生徒会新旧役員交代式
- 1/23(火) 第3回避難訓練
- 2/1(木) 公立高校前期選抜入試